

Kandai Style

2023.4 Vol.506

関西大学通信

ご入学
おめでとう
ございます

大学の知を考える
～関西大学の研究拠点紹介～



大学の知を考える

～ 関西大学の研究拠点紹介 ～

新入生の皆さんは、これから始まる大学生活に期待と不安でいっぱいだと思いますが、大学での学習は高校までとは異なり、自身が所属する学部で、自分なりの問題意識を持ち、講義や議論を通して学びを深めます。また、大学の教員は「教育者」であると同時に、自身の研究テーマを追究し続ける「研究者」でもあります。

今月号では、関西大学の研究者たちが一体となって日々研究に取り組む「研究拠点」を特集します。

総合大学の「知の創造拠点」として 社会貢献を实践

関西大学では社会連携部を設置して、産学官連携、知的財産の創造・保護・活用、地域連携、高大連携などの推進を通じて、地域社会、産業界との連携を図っています。ここでは、イノベーション創生センター、なにわ大阪研究センターの連携を図っています。カーボンニュートラル研究センターの活動状況を紹介いたします。

イノベーション創生センター

Map A

イノベーション創生センターは2016年9月、本格的なイノベーションの創出拠点になることを目的に設立されました。自然科学系のみならず、人文科学系、社会科学系の枠組みを超えた教員や学生が企業・研究機関の方々と対話・交流できる機能を有していることが特徴で、24時間利用可能な研究エリアやT-Space(対話スペース)などで自由闊達な活動を展開しています。



また、起業や新しいことに関心のある学生のために、ビジネスアイデアを競うコンテストをはじめ、若手起業家を招いたトークイベント(写真)や先進的な取り組みを実施する企業の見学会などを行っています。

なにわ大阪研究センター

Map B

なにわ大阪研究センターは、大阪および文化的にかかわりの深い近隣の地域を中心に蓄積してきた関西大学の豊富な研究と連携の実績をもとに、文理の枠を超えた「総合科学」の見地から優れた研究成果を地域と社会に発信する「地域研究の拠点」として2016年4月に設立されました。これまでに、「道頓堀の芸能と景観」「堺市との共同調査に基づ



センター常設の展示室

く堺鉄砲鍛冶屋敷の研究」「オーストリアで発見された「豊臣期大坂図屏風」に関する研究」など次代に継承すべき研究成果の可視化、なにわ大阪の「笑い」、大阪の景観変遷、近代大阪文化(文学・言語・映画・国際事情)、大阪の災害教訓・防災教育に関する研究など、多くの研究に取り組み、その成果を発信しています。

カーボンニュートラル研究センター

カーボンニュートラル社会の実現に貢献するために、2022年10月、カーボンニュートラル研究センターが設立されました。

▶詳しくは、3～4ページの「カーボンニュートラルって何だろう?」をご覧ください。

1987年

法学研究所

Map C

立法、司法、行政に関する理論、政策および実態を総合的に研究調査し、学問的先端領域を開拓するとともに、市民の法生活の質的向上と法文化の発展に寄与することを目的とする研究機関。研究の成果は、公開講座や刊行物として市民や実務家などに還元しています。

1964年

先端科学技術推進機構

Map D E

1964年に設立された工業技術研究所を前身とし、先端科学技術の研究拠点として、プロジェクト研究・受託研究・学外共同研究などの推進を目的に2002年に改編。4つの研究部門と5つの研究センターを設置し、学部・学科の垣根を超えて積極的な研究活動を展開するとともに、その成果をシンポジウムや刊行物などを通じて社会に発信しています。

1951年

東西学術研究所

Map C

東西両洋文化の比較研究に重点を置きながら、広く世界の文化研究を企図して開設。「アジアにおける文化交流の研究」と「東西文化交流の研究」の2つを基本テーマに研究活動を行っています。他にも国内外の研究機関との学術協定や研究者との研究交流の実施、国際シンポジウムなどを開催しています。

2008年

ソシオネットワーク戦略研究機構

Map F

高度な情報通信技術を活用したネットワーク戦略の総合的政策研究を行い、世界が直面している社会的課題の解決のための学術的基盤を形成することを目的としています。公募研究の拡充や産学官連携など、特色ある取り組みを推進し、「共同利用・共同研究拠点」に認定されて以降は、開かれた拠点として、社会に資する政策の探求と実現に貢献しています。

1974年

人権問題研究室

Map B

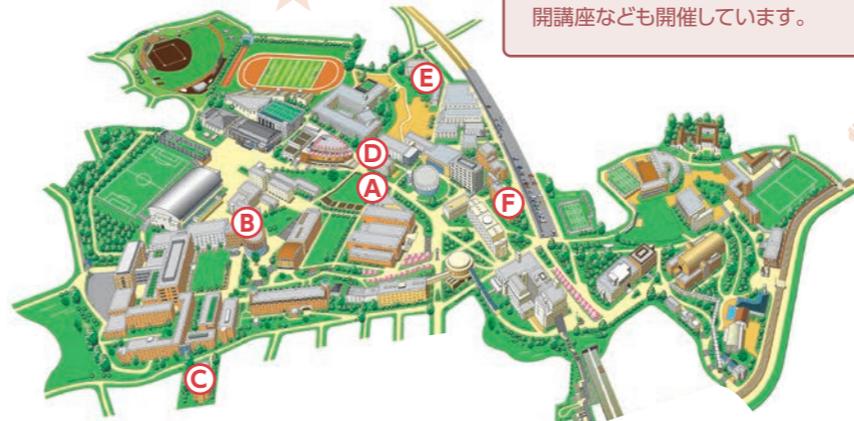
1974年に私立大学で初めて設立された部落問題研究室を前身とし、1985年に改組。人権に関わる諸問題を研究し、研究成果は「人権問題研究室紀要」などで発表しています。また、人権問題に関する資料を収集し提供するほか、公開講座なども開催しています。

1958年

経済・政治研究所

Map C

社会科学系研究所として設置されて以来、研究領域を横断的に統合し学際的な共同研究を行っています。近年は、高度化・グローバル化とともに産学官の連携を基軸とした「社会に貢献する研究所」を指向した事業を展開。また、産業セミナーや公開講座、公開研究会(公開セミナー)を開催しています。



- A イノベーション創生センター
- B 簡文館(なにわ大阪研究センター、人権問題研究室)
- C 児島性謙館(東西学術研究所、経済・政治研究所、法学研究所)
- D 学術フロンティア・コアおよびE ハイテック・リサーチ・コア(先端科学技術推進機構)
- F ソシオネットワーク戦略研究機構

カーボンニュートラルって何だろう？

カーボンニュートラルとは？

温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることを意味します。2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。「排出を全体としてゼロ」というのは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。



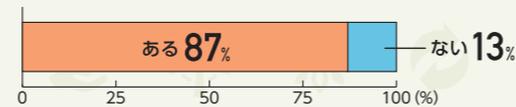
引用元：環境省 脱炭素ポータル(https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/about/)から抜粋

SDGsとカーボンニュートラルの関係性

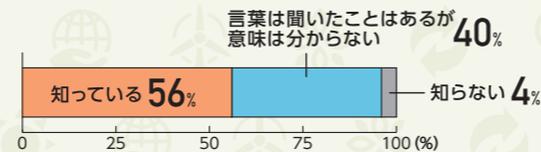
温室効果ガスは自然環境などに直接的な影響を及ぼすだけでなく、経済活動や雇用、健康福祉などさまざまな分野へ影響を与えています。そのためカーボンニュートラルはSDGsのすべての目標の達成に何らかの形で関わっていると言えますが、17の目標のうち、カーボンニュートラルと直接関わりがあるものが、目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、目標13「気候変動に具体的な対策を」です。



Q1 あなたは環境問題の解決に興味がありますか？



Q2 「カーボンニュートラル」とは何かを知っていますか？



Q2で「知っている」、「言葉は聞いたことはあるが意味は分からない」と答えた学生に聞きました。

カーボンニュートラルへの取り組みとして知っているものはありますか？ (複数回答可)

- 移動は車を控えて、公共交通機関や自転車を使う 147人
- マイ箸、マイバッグを使用する 135人
- 電気使用量を節約する 131人
- ごみの排出量を減らす 130人
- 緑を育てる、緑を増やす 111人
- 食品のロスなくす 110人
- 具体的な取り組みは知らない 32人
- その他 3人

コージェネレーション(熱電併給)、電気自動車、マルサス主義

間違いなのは、その原因が人類にあること。私は一人の研究者として何か対応したい。ですので、皆さんの87%が環境問題の解決に興味があるとのこと、非常に心強いです。また、「カーボンニュートラル」を知っている・聞いたことがある学生の85%が関西大学での取り組みを知らないとのこと、これはカーボンニュートラル研究センターの出番ですね。国内外の研究機関・企業のみならず、本学の学生にも広く情報を発信し

PROFESSOR'S COMMENTS

カーボンニュートラル研究センター副センター長
化学生命工学部 上田正人教授

地球上に生命が誕生したのは35億年前。今の気候変動はその歴史からすると一瞬の微熱程度かも。また、それを人類が回復しようと言うのはおこがましいと考える人もいます。ここで

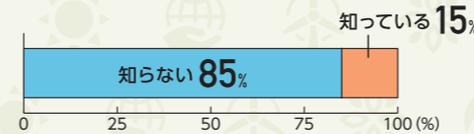
皆さんは環境問題に対して何か取り組んでいることはありますか？ 地球温暖化をはじめとした多くの環境問題を抱えている現在、その解決に向けた取り組みが全世界で盛んに行われています。

中でも、カーボンニュートラルは特に注目されているテーマです。今月号では、カーボンニュートラルについての基本的な知識や関西大学の取り組みを紹介します。

アンケート期間：2022年12月7日～23日 対象者：学生 回答者数：245人

Q2で「知っている」、「言葉は聞いたことはあるが意味は分からない」と答えた学生に聞きました。

関西大学のカーボンニュートラルに向けた取り組みを知っていますか？ また、知っているものがあれば教えてください。



Q2で「知っている」、「言葉は聞いたことはあるが意味は分からない」と答えた学生に聞きました。

カーボンニュートラルに向けて実際に取り組んでいることがあれば教えてください。

使用しない電気機器はコンセントからプラグを抜く。(法学部4年次生)

食品売り場でのマイバッグ持参、食品の「てまえどり」、見切り品の購入などを行っている。(理工学研究科M1)

SDGsキャンパスサポーターの一員として、日々フードロス問題に取り組んでいる。(化学生命工学部2年次生)

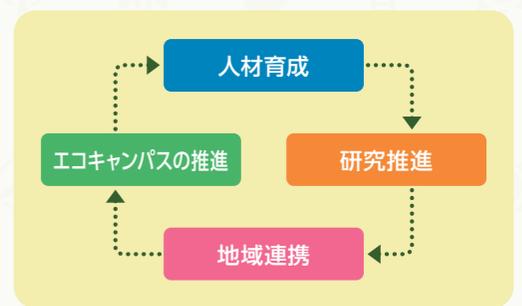
電力会社、および政府が提供している節電プログラムへ参加している。(総合情報学部4年次生)

食料は食べられる分だけ購入する。(文学部3年次生)

大きな問題に対して
小さなことから
コツコツと積み重ねて
いくことが大切です。

国内外の研究機関・企業などとの共同研究を推進することにより、カーボンニュートラル社会の実現に向けて貢献すること、および本学におけるカーボンニュートラルに関する情報発信を強化することを目的として2022年10月に設立されました。教育・研究機関の特性を生かした人材輩出と新技術の創出によって、多角的に地球環境の保全に貢献する機関として社会から認知される存在となることを目指します。

カーボンニュートラル研究センターとは？



使用したレポート用紙をトイレットペーパーに再利用していること。(文学研究科M2)

要らなくなった衣料品の回収、コンタクトケースの回収、ウォーターサーバーの設置。(環境都市工学部1年次生)

凧風館屋上の太陽光発電、使用済みコンタクトケースの回収。(文学部3年次生)

学校の施設を利用した植林、キャンパスの緑化推進。(法学部3年次生)

賞味期限が近い備蓄用の食べ物を学生に配布している。(商学部1年次生)

カーボンニュートラル研究センターの設置。(総合情報学部4年次生)

傘の貸し出し。(社会学部1年次生)

学生の皆さんの回答の中から実際に本学が行っている代表的な取り組みをピックアップしたものです。本学では、**関大オリジナルのトイレットペーパー(KUエコロール)の使用や傘のシェアリングサービス「アイカサ」の導入**などを行っています。

次回のテーマは…「関大花マップ 2023」

本学の各キャンパスには桜、ツツジ、アジサイなどをはじめ多くの植物が植えられていて、四季折々に私たちの目を楽しませています。5月号の特集では「関大花マップ」と題して、千里山、高槻、高槻ミュージアムおよび堺キャンパスの花マップを掲載して、学生の皆さんにキャンパス内の花にまつわる話題をお知らせする予定です。



サービス(その他) / 土木系総合職



阪神高速道路株式会社

八重垣 諒太さん

大阪府立山本高等学校出身
2019年大学院理工学研究科修了

現場から学んだ「多方向から確認する」重要性と、コミュニケーションの大切さ

八重垣諒太さんは、阪神高速道路株式会社に勤務して高速道路の維持管理と建設を行っています。同社ではさまざまな業務を担当し経験を積む“ジョブローテーション”を採用しており、八重垣さんもこれまでに、維持管理部門の設計や淀川左岸線の現場管理を経験。「現場管理者として関わった工事が進捗し構造物が完成しつつあるのを見ると、高速道路という物流の要を担う会社で、自分の仕事に関西経済に貢献できていることを実感し、大きなやりがいを感じます」と語ります。

現在は淀川左岸線事業の企画調整を担当。「多くの人や事業者が関わる現場なので、立場が異なる相手の思いをくみ取るために、直接会って話すことを心掛けています。そうすることによってお互いの考えをより理解しやすくなります」と、コミュニケーションの重要性を説きます。

新人のころに取り組んだ調査・研究で、予想通りの結果を得られなかった経験をしたことにより「いろいろな方向から情報を確認する癖」がついたそうです。現場の調整でも社内のチームで相談するなど、複数の視点から全体を俯瞰して最適解を見極めることが大切だと言います。

大学時代は環境都市工学部で土木工学を学び、大学院では構造力学と、鉄が素材の“鋼橋”の研究をした八重垣さん。「私は自分の案を形にしたいと考え、計画段階から関われる阪神高速道路を志望しました。大学院で学んだ構造力学の知識は、社会に出てからもさまざまな場面で大きな助けとなっています」と大学院での学びを振り返ります。

また、大学院の夏休みには2週間タイへ留学し、ASEAN加盟国の学生と共に災害を学ぶ貴重な機会を得ました。国も立場も異なる相手の意見に触れた体験は、「社会の役に立ちたい」という八重垣さんの原動力につながったと話します。

最後に「大学の4年間に、自分が楽しいと思えるものを見つけ、多くの人と関わってください。仕事は大変ですが好きなことであれば頑張れます」と学生にエールを送りました。

ある1日のスケジュール

9:00 出社・メールチェック
9:30 社内打ち合わせ
11:00 資料作成
12:00 昼食
13:30 現場巡視
15:00 社外打ち合わせ
16:00 資料作成
17:30 帰宅
※フレックスタイム制、テレワークもあり、業務内容によって変動があります。



必須アイテムは、データ確認に欠かせないノートパソコン、土木現場で役立つ野帳、ボールペン。

Civil engineering
Comprehensive work

VIVA!!

学び易



社会安全学部 安全マネジメント学科

「メンタルヘルス論」

廣川 空美 教授

こころの病気を正しく理解し サポート視点からメンタルヘルスを学ぶ

こころの健康について考えてみませんか

精神保健福祉士の資格と経験を持つ廣川空美教授の「メンタルヘルス論」は、「こころの健康」がテーマです。メンタルヘルスとは「精神保健」のこと。精神疾患について基礎的な知識を身に付けるとともに、こころの健康に関する問題への対策や、職場での体制づくりについて考えられるようになることを目指しています。メンタルヘルスや精神疾患に対して重いイメージを持っている人もいますが、現代における重要な社会問題の一つです。

授業では、心理アセスメントや心理療法なども紹介し、公衆衛生的アプローチによる社会福祉的なサポートの視点からもメンタルヘルスを学びます。「生涯にわたりさまざまなこころの問題と直面する機会があります。精神疾患について、基礎知識や年代別に起こりやすい事象を知ってもらうことからスタートします」と廣川教授。

200人以上が受講する大人数授業ですが、LMSを活用した課題へのフィードバックや個々の質問にも対応。ウェブ動画や心理テストを題材とした課題を出し、学生は感想や意見をLMSで提出、その一部は授業内で紹介するなど、一方向でない授業を心掛けているそうです。「提出される意見や分析の中には、専門家が実際に行う対応を詳しく調べて問題点を考察したものもあり、学生のレベルの高さに驚くとともに、さらに高みを目指すため難しい課題に取り組んでもらったこともあります」と語ります。

この授業には、教員を目指す人、企業の中でメンタルヘルスに関わる仕事をしたい人、支援団体をつくりたい人など、さまざまな目的を持つ受講生がいます。廣川教授は最後に「メンタルヘルスを学ぶことで、授業での知見がその人の中に残り、将来、身近な人のこころの病をサポートしたり、精神疾患を患う同僚の悩みを理解し手助けするなど、後々まで役立ってほしいと思っています」と締めくくりました。



平井登威さん(3年次生)

精神疾患の親を持つ子どもを支援する「CoCoTELI(ココテリ)」というボランティア団体の代表を務めています。支援の中でこころの病を抱えた子どもと接することも多く、メンタルヘルスの知識を学ぶためにこの授業を受講しました。具体的な事例が取り上げられ、現実の問題として理解できるところに魅力を感じています。授業の前に廣川先生に質問すると、気さくに答えてくれるのでおすすめです。



角田大耶さん(3年次生)

メンタルヘルス論では、こころの病についての身近な事例が幅広く取り上げられます。心理テストへの回答など課題をLMSで提出し、授業でその内容を紹介してくれます。また大人数クラスですがLMSを利用し、学生からの個々の質問へも丁寧に対応してもらっています。廣川先生のゼミに所属していて、「災害復興に携わる人の負担軽減」をテーマに卒業論文に取り組んでいます。

※年次等は取材時のもの

歴史と伝統の学生寮が国際化 ～変わらぬ強み一友達づくり～

関西大学には、世界各国からの留学生や国内各地から入学する学生のために、千里山キャンパス周辺にいくつかの寮があります。歴史は戦後の混乱期にまでさかのぼりますが、その雰囲気は初期のパンカラ風から一変。今は国際学生寮として、多くの言語が飛び交う国際色豊かな共生社会です。今回は学生寮の変化をひもときます。

秀麗寮の歴史

寮の中で最も歴史があるのが秀麗寮です。その前身は1949(昭和24)年、千里山西4丁目に買入れた2階建ての住宅ですが、各階に4室しかなく手狭でした。そこで現在地にあった木造家屋を購入し改装を経て1953(昭和28)年に開寮。約30人の学生が入寮して、秀麗寮が始まりました。



1956(昭和31)年の秀麗寮 出典：関西大学 年史編集室

1955年前後の寮の雰囲気が、寮の創立40周年記念誌に描かれています。高度経済成長時代前の生活用品や食料品が十分でない暮らしでした。

1台のラジオを寮生数人が囲むようにして聞き、食堂に1台だけあったテレビのプロレス中継には寮生約200人のほとんどが詰め掛け、むせ返るような熱気の中で観戦したといえます。

現在の秀麗寮

その後、留学生を受け入れるようになって1989(平成元年)年「学生国際交流館・秀麗寮」と名前が変わり、女子学生も入寮するようになりました。暮らしも一変しましたが、変わらないのは「寮生の絆」です。

寮にいるRA*の一人、吉武千里さん(福岡県出身・システム理工学部2年次生)に聞いてみました。吉武さんはコロナ禍に入学したため、半年は授業がオンラインで戸惑ったそうです。大学生のほとんどの活動はストップ、クラブ活動やサークル活動も低調でした。しかし寮は違います。学年、学部を問わず、200人近い仲間がいるので、片言の英語で留学生とも仲良くなり、生活習慣の違いなどを乗り越えて多くの友達ができました。RAとして企画したさまざまな活動に国籍を問わず多様な寮生が参加して絆を深めています。

*RA：レジデント・アシスタントの略称。寮生が安心して生活を送れるよう、サポートする寮生のこと。



現在の秀麗寮



父も元秀麗寮生という
吉武千里さん

秀麗寮を含め、関西大学は国際学生寮を4寮運営しています。世界各国・地域のさまざまな習慣や価値観を持った外国人留学生と一般学生が共に生活している環境を生かして、英会話講座や課題解決型のプログラムなどを実施することにより、寮生のグローバルマインドを醸成しています。

□ 学生国際交流館・秀麗寮(男女共生寮 定員180人)

千里山キャンパスに隣接し、寮室は1人部屋。共用施設として、食堂、図書室、浴室、ラウンジ、パントリー、シャワー室、洗濯室などを備えています。

□ ドミトリー月が丘(女子寮 定員102人)

□ 南千里国際プラザ留学生寮(男女共生寮 定員169人)

□ 南千里国際学生寮(男女共生寮 定員144人)



ドミトリー月が丘

また、このほかに

□ 提携国際学生寮KU I-House(男女共生寮 定員77人)

□ 体育会専用寮千里凱風寮(男子寮 定員53人)があります。

※年次等は取材時のもの



外国語学部 1年次生

大畑 直毅さん

選手からアナリストという新たなポジションへ
分析で「勝てるチーム」へ導きたい

体育会ラグビー部は、2023年に創部100周年を迎える伝統あるチームです。高校時代は選手としてプレーしていた大畑直毅さんは、現在アナリストとして同チームに貢献しています。

入部当初は選手として活動していましたが、2年次での留学(Study Abroadプログラム)に備え、関大ラグビー部に分析部門を作った上戸智史コーチに相談。その時「アナリストをやってみないか、分析は面白いぞ」と声を掛けられました。

選手を支えるスタッフは、マネージャー、アナリストなどの4部門に分かれており、通常は各部門に体験参加をしてから担当を決めます。しかし大畑さんは「上戸コーチの言葉で即決しました。選手経験があるからこそ、精度の高い分析ができるのではないかと考えました」とアナリストに転身。5人で手分けして日々の練習や出場するすべての試合を撮影し、その映像をチェックしてスクラムやラインアウトの成功率を出すなど、プレーを数値化します。加えて、撮影データから得られる視覚的情報も大切にしているようで、映像を見て相手チームの癖を見極めながらプレーパターンを考察します。その分析結果を元に、試合前にはコーチ、監督と共にミーティングを重ねて、ゲームプランを練ります。また、試合後には、選手一人一人とチームのプレースタイルをデータとして抽出するなど、アナリストとしての役割は多岐にわたるそうです。

「選手のころは個別のプレーや技術に目が行きがちでしたが、アナリストになってからは相手チームが仕掛けてくる動きを予測できるようになりました」と大畑さん。「関西大学ラグビーAリーグは7大学と総当たり戦ですが、今シーズンは我が部は1勝のみ。ですが、プロチームで分析をしていた上戸コーチの元でレベルは着実に上がってきています。留学まであと少し、他の部員とも協力して常に勝てるチームにしていきたい」と思いを語ります。

最後に「大学の4年間というのは、一生のうちで最も自由な時間だと思います。それをどう使うかは自分次第です。多忙な中でストイックなくらい突き詰めた方が、充実した学生生活になると思います」と締めくくりました。



試合の動画撮影をしている大畑さん(写真中央)

今回は、大畑さんからのご紹介で藤本彩佳さん(環境都市工学部1年次生)が登場。お楽しみに！

Naoki Ohata

※年次等は取材時のもの

関西大学 CAMPUS GUIDE

新入生のためのお役立ちマップ

2023

食堂、購買店、カフェ

修学上の
手続きや相談は
こちらへ！

千里山キャンパス

学部 法学部・文学部・経済学部・商学部・社会学部・政策創造学部・外国語学部・システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部

大学院 法学研究科・文学研究科・経済学研究科・商学研究科・社会学研究科・理工学研究科・外国語教育学研究科・心理学研究科・東アジア文化研究科・ガバナンス研究科

専門職大学院 法科大学院・会計専門職大学院

総合図書館
●220万冊を超える図書や雑誌の閲覧、貸出、複写
●各種データベースや電子ジャーナル・電子書籍の利用
●閲覧室の利用、他キャンパス図書館の資料取り寄せ

グループ学習のための図書館ラーニング・commonsがあります！

キャリアセンター
(新関西大学会館北棟3F)
キャリアセンター理工系事務室
(第4学舎1号館2F)
●就職・進路に関する相談
●進路選択・就職活動支援行事開催の案内
●各種資料(新聞・書籍・データ)の閲覧
●パソコン、プリンタの利用(就職活動目的に限る)

就職・進路のことならこちらにお任せ！
文章作成で困ったらこちらへ！

ライティングラボ
(総合図書館1F・第1学舎1号館5F・第4学舎1号館1F)
●レポート・卒論・修論・プレゼン資料作成に関するアドバイス
●大学で学ぶ上で必要なスキルを身に付けるためのワンポイント講座の開催

保健管理センター
(新関西大学会館北棟4F)
●定期健康診断(毎年4月に実施しています。必ず受診してください)
●健康診断証明書の発行(当該年度の定期健康診断の受診が原則)
●診療・健康相談
※診療受診の際には、健康保険証を持参してください。

学生センター
(凧風館1F・新凱風館1F)
●学生生活、課外活動などに関する支援や相談
●奨学金についての各種相談
●ボランティア活動、ピア・サポート活動に関する支援や相談
●体育会のクラブ活動、スポーツ振興に関する支援や相談
※大学生相談室では、学生生活全般の悩みや不安に対する相談を受け付けています。

ITセンター(円神館)
●パソコン、プリンタのオープン利用
●持込パソコンなどの設定・利用相談

教務センター(第2学舎1号館1F)
●履修相談
●試験・成績に関する相談
●住所などの変更手続き
●学生証の再発行
※法科大学院については、以文館・法科大学院オフィスに問い合わせてください。
※重要な情報・お知らせは原則としてインフォメーションシステムを通じて発信しますので、必ず確認してください。

教職支援センター(第2学舎1号館1F)
●学割証の発行
●教職課程履修、各種資格取得に関する相談
●各種証明書の発行



どこに相談したらいいのかわからない場合はこちらへ！

学生相談・支援センター
(新関西大学会館北棟1F)
●総合相談
●障がいのある学生に対する修学支援

国際部
(第2学舎1号館2F)
●留学・国際協力・国際交流に関する相談
●海外派遣プログラムの実施、留学ガイダンス、イベントの開催
●さまざまな外国語学習プログラム・異文化交流イベントの実施(Mi-Room: Multilingual Immersion Room)
●外国人留学生からの各種相談
●国際学生寮に関する相談

エクステンション・リードセンター
(第3学舎3号館2F)
●各種資格取得に向けた講座の開催
●国家試験対策講座の開催
●就職関連講座の開催
※IELTSTM、TOEIC[®] L&R対策コースやデジタル関連講座、公務員試験対策など幅広く講座を開講しています！

高槻キャンパス

総合情報学部
総合情報学研究科



総合情報学部オフィス(A棟1F)
●履修相談
●定期試験に関する問い合わせ
●教職課程履修や海外留学の相談
●学生証の再発行、各種証明書の発行

高槻キャンパスオフィス(A棟1F)
●学生生活、課外活動、奨学金の相談

キャリアセンター
高槻キャンパス分室(K棟1F)
●就職・進路に関する相談
●進路選択・就職活動支援行事開催の案内
●各種資料(新聞・書籍・データ)の閲覧
●パソコン、プリンタの利用(就職活動目的に限る)

スタジオ棟(C棟)
●PC教室、スタジオ
●MonoLab(総情報工房)
●学生サービスステーション
1F:機材貸出
3F:PC利用相談

体験学習エリア
「体験学習エリア」はグループ活動を学ぶ高槻キャンパスならではの教育・研究施設です！

キャリアセンター
高槻キャンパス分室(A棟2F)
●就職・進路に関する相談
●進路選択・就職活動支援行事開催の案内
●各種資料(新聞・書籍・データ)の閲覧
●パソコン、プリンタの利用(就職活動目的に限る)

堺キャンパス事務室(A棟1F)
●履修相談
●定期試験に関する問い合わせ
●教職課程履修や海外留学の相談
●学生証の再発行、各種証明書の発行
●学生生活、課外活動、奨学金などについての各種相談

高槻ミュージックキャンパス

社会安全学部
社会安全研究科



キャリアセンター
高槻ミュージックキャンパス分室(西館3F)
●就職・進路に関する相談
●進路選択・就職活動支援行事開催の案内
●各種資料(新聞・書籍・データ)の閲覧
●パソコン、プリンタの利用(就職活動目的に限る)

ミュージックオフィス(西館2F)
●履修相談
●定期試験に関する問い合わせ
●教職課程履修や海外留学の相談
●学生証の再発行、各種証明書の発行
●学生生活、課外活動、奨学金などについての各種相談

エクステンション・リードセンター
高槻ミュージックキャンパス分室(西館3F)
●各種資格取得に向けた講座の開催
●公務員講座の開催

西館2Fには「社会安全」をテーマにした展示物を観覧できる「安全ミュージアム」もあるよ！

堺キャンパス

人間健康学部
人間健康研究科



保健室(A棟1F)
心理相談室(A棟1F)

ライティングラボ
(A棟3F)

キャリアセンター
堺キャンパス分室(A棟2F)
●就職・進路に関する相談
●進路選択・就職活動支援行事開催の案内
●各種資料(新聞・書籍・データ)の閲覧
●パソコン、プリンタの利用(就職活動目的に限る)

梅田キャンパス



梅田キャンパスオフィス(2F)
●ビジネスアイデアや起業の相談・支援および関連イベントの開催・グループ利用

キャリアセンター
梅田オフィス(5F)
●就職・進路に関する相談
●進路選択・就職活動支援行事開催の案内
●各種資料(新聞・書籍・データ)の閲覧
●パソコン、プリンタの利用(就職活動目的に限る)
●学割証・各種証明書の発行

新任教員紹介

2023年4月から、関西大学の専任教育職員となった27人のプロフィールと皆さんへのメッセージを掲載します。

法学部

アサノ タカアキ
浅野 良成 助教
【専門分野】比較政治学、現代日本政治
■趣味・特技など
ミニカー収集、絵画鑑賞
■学生に向けたメッセージ
一緒に楽しく、たまに失敗しながら学びましょう！

ハラシマ タカユキ
原島 啓之 助教
【専門分野】憲法学、公法学
■趣味・特技など
旅行、スポーツ観戦
■学生に向けたメッセージ
分かりやすい「解答」に流れず、ぜひ立ち止まって自分の頭で考え悩んでください！

文学部

ハシヅメ レツ
橋爪 烈 准教授
【専門分野】アラブ・イスラム史、アラビア語写本研究
■趣味・特技など
乗り鉄、古本屋巡り
■学生に向けたメッセージ
人生は短く、「歴史」学は長い。歴史学を生涯の友としてみませんか。

ツカシマ マミ
塚島 真実 准教授
【専門分野】フランス文学
■趣味・特技など
ドラマ鑑賞、猫と遊ぶ
■学生に向けたメッセージ
学べることの幸せを大切に。

経済学部

フカイ ヒロキ
深井 大幹 准教授
【専門分野】マクロ経済学、貨幣理論
■趣味・特技など
読書
■学生に向けたメッセージ
好奇心に溢れた学生との出会いを楽しみにしています。

ヤマモト ユウキ
山本 裕基 准教授
【専門分野】環境経済学、開発経済学、実証ミクロ経済学
■趣味・特技など
スポーツ観戦、早寝早起き
■学生に向けたメッセージ
世界に貢献できる能力を身に付けましょう！

外国語学部

ヤマト カズヒト
大和 知史 教授
【専門分野】英語教育学(英語発音指導/プロソディ)
■趣味・特技など
ビール、ジョギング(で相殺)
■学生に向けたメッセージ
学ぶ楽しさを実感する大学時代に。

外国語学部

タジマ ノリアキ
田島 慎朗 准教授
【専門分野】異文化間コミュニケーション、コミュニケーション研究、レトリック研究
■趣味・特技など
読書、映画鑑賞、ランニング
■学生に向けたメッセージ
心動かされるものに、たくさん出会ってください。

ツネモト アキ
常本 亜希 助教
【専門分野】英語教育学、応用言語学
■趣味・特技など
カフェ巡り、旅行
■学生に向けたメッセージ
さまざまな経験を通して自分の世界を広げていきましょう！

総合情報学部

ササベ マサヒロ
笹部 昌弘 教授
【専門分野】情報ネットワーク
■趣味・特技など
ドライブ
■学生に向けたメッセージ
慎重さも大事ですが、まずは挑戦してみましょう。

フルタニ カイチロウ
古谷 嘉一郎 教授
【専門分野】社会心理学、臨床社会心理学
■趣味・特技など
ごはんづくり
■学生に向けたメッセージ
多様な関係を築き、多様な価値観に触れてください。

イケダ シュン
池田 峻 准教授
【専門分野】行政学
■趣味・特技など
旅行
■学生に向けたメッセージ
「学び方」を学ぶお手伝いができればと思います。

カワシマ ユウコ
川島 裕子 准教授
【専門分野】コミュニケーション学、文化研究、教育工学
■趣味・特技など
アート
■学生に向けたメッセージ
たくさんお話ししましょう！

社会安全学部

ヨシダ ユタカ
吉田 裕 教授
【専門分野】交通システム安全論、事故分析
■趣味・特技など
ジョギング
■学生に向けたメッセージ
何事にも興味を持ってチャレンジしましょう！

社会安全学部

フクイ ケイスケ
福井 敬祐 准教授
【専門分野】統計科学
■趣味・特技など
バスケットボール観戦
■学生に向けたメッセージ
一緒に楽しく学びましょう。

ヒコジ ケイ
彦次 佳 教授
【専門分野】スポーツ老年学、スポーツプロモーション、スポーツ社会学
■趣味・特技など
バスケットボール、野球、宴会、旅行
■学生に向けたメッセージ
遊びも勉強も、本気で！全力で！一緒に家族のようなゼミを作りましょう。

人間健康学部

サノ カナエ
佐野 加奈絵 准教授
【専門分野】骨格筋メカニクス、スポーツ運動学
■趣味・特技など
温泉、ハンドボール
■学生に向けたメッセージ
実りのある素敵な大学生活にしましょう！

タグチ ダイ
田口 大 准教授
【専門分野】確率解析、数値解析
■趣味・特技など
映画鑑賞
■学生に向けたメッセージ
数学と一緒に学びましょう。

システム理工学部

シラフジ ショウヘイ
白藤 翔平 助教
【専門分野】ロボット工学、機構学
■趣味・特技など
音楽鑑賞、ドラム
■学生に向けたメッセージ
大事なことを見定めて本気で取り組みましょう。

ハシモト マサカズ
橋本 雅和 准教授
【専門分野】河川工学
■趣味・特技など
ガーデニング、散歩
■学生に向けたメッセージ
いろいろ議論できることを楽しみにしています。

環境都市理工学部

ミスターニ モリムネ
水谷 壮志 助教
【専門分野】構造工学、複合構造、維持管理
■趣味・特技など
音楽鑑賞、テニス
■学生に向けたメッセージ
学ぶ楽しさを共に見つけましょう。

化学生命工学部

クサカベ リエ
日下部 りえ 准教授
【専門分野】発酵生物学、遺伝子工学
■趣味・特技など
ピアノ演奏
■学生に向けたメッセージ
これだ！と思ったら、全力で追求してみよう。

ササキ ミホ
佐々木 美穂 准教授
【専門分野】微生物制御、応用微生物学
■趣味・特技など
卓球、動物園・水族館巡り
■学生に向けたメッセージ
一期一会を大切にしてください。

フジモト カズシ
藤本 和士 准教授
【専門分野】計算化学
■趣味・特技など
読書
■学生に向けたメッセージ
難しい課題に共に挑戦しましょう！

ヤマグチ ヨシアキ
山口 賀章 准教授
【専門分野】サーカディアンリズム、分子神経生物学
■趣味・特技など
サッカー、サイクリング
■学生に向けたメッセージ
学業も遊びも全力で楽しんでください。

法務研究科

キタムラ マサシ
北村 雅史 教授
【専門分野】商法
■趣味・特技など
剣道、スポーツ観戦
■学生に向けたメッセージ
人生の大きな目標に向かって、着実に進んでいきましょう。

ワダ マコト
和田 真 教授
【専門分野】刑事実務
■趣味・特技など
散歩、読書
■学生に向けたメッセージ
夢を実現するため、一緒に努力しましょう。

学部・研究科・併設校トピックス

法学部 / 法学研究科

「正しさ」の基準はないが…

私たちが生きている時代は、フェイク・ニュースで溢れポスト・トゥルースと言われる状況になりました。正しいことを「正しい」と自信を持って言うことも困難になっています。選挙で票が奪われたとする主張、戦場での虐殺を否定する言説など、強弁されると黙ってしまうかもしれません。

しかし、そんな状況でも、自分も間違っているかもしれないと考えながら、正しいことを追求し言い続ける努力を尽くすことは必要です。法律学・政治学を通して社会を読む力を身に付けましょう。

(学部長 高作正博教授)

文学部 / 文学研究科 東アジア文化研究科

新入生の皆さんを迎えて

私が大学院の博士前期課程を修了する年に、それまでお世話になった恩師が定年退職されました。その年に先生からいただいた年賀状には、「学部→教師の指導を受ける、博士前期課程→教師の刺激を受けつつ発展する、博士後期課程→独り立ちする準備をする」とありました。教員として学生を受け入れ、送り出す立場になった今、新入生の皆さんを迎えるにあたり、改めて、皆さんの研究の発展のために刺激を与え、独り立ちを促すことができるように、日々研さんを積んでいきたいと思えます。

(副学部長 日高水穂教授)

経済学部 / 経済学研究科

入学おめでとうございます

新入生の皆さん、入学誠におめでとうございます。桜の花の下、さまざまな希望を抱いて関西大学の正門をくぐられたことと思います。

昨年度は世界の経済、そして社会が激変した1年でした。それだけに、経済事象を読み解いていく力がいっそう求められています。

経済学は、皆さんが社会課題に向き合い、それらを解決していくための糧となる理論と分析能力を養う学問です。経済学部の4年間で多くのことを学び、チャレンジしてください。

(学部長 佐々木保幸教授)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

このコーナーでは、各学部・研究科・併設校の活動やメッセージを掲載しています。

商学部 / 商学研究科

新入生の皆さんへ

ご入学おめでとうございます。これから皆さんは、4年間商学部でビジネスに関する知識を学ぶこととなります。基礎的な経営学や会計学だけでなく、英語などのグローバルやITに関する知識も必要でしょう。しかし、ただ知識を学ぶだけでなく、主体的に学ぶ姿勢が一番重要なことです。学んだ知識から自身の仮説を考え、それを具体的なフィールドで確認していくという姿勢です。

大学は、さまざまな学びのフィールドを提供しています。そうした場に関して積極的に情報収集し活用してみてください。

(学部長 岸谷和広教授)

社会学部 / 社会学研究科

新しい自分と出会う

大学生としての生活が始まりました。高校までは同じ教室で同じ仲間と勉強してきた人が多いでしょう。大学では自分のスケジュールに応じて、授業ごとに異なるメンバーと学んでいくことになります。異なる環境で育ってきた人たちと出会うと、これまでの考え方が揺さぶられます。知らない人と話すのは楽しみより不安が大きいかもかもしれません。けれども、不安を超えた先には、新しい自分に出会うチャンスがあります。柔軟に、でも自分の芯を大切に、4年間を楽しんでください。

(副学部長 酒井千絵教授)

政策創造学部 / ガバナンス研究科

「生徒」から「学生」へ

ご入学おめでとうございます。

新入生の皆さんは、「生徒」と「学生」の違いをご存じでしょうか。これら二つの言葉は、日常的には特に区別されずに使われることもよくあります。しかし、学校教育法においては、高校で学ぶ者は「生徒」、大学で学ぶ者は「学生」と、きちんと区別がなされています。

皆さんは「学生」となりました。その呼称にふさわしいように、社会の一員としての自覚をしっかりと持った上で、主体的に行動されることを期待しています。

(学部長 岡本哲和教授)

外国語学部 / 外国語教育学研究科

関大最高！

大学生生活は未知の経験づくめ。自分で判断・行動する気忙しい日々、頑張りすぎて体調を崩さぬよう「こんな調子で大丈夫か?」と時々調整してくださいね。思いがけないことが、良くも悪くも起こり続けるのが人生。成長過程では「関心を広げる」「迷ったらやってみる」「撤退・中止もよしとする」ことが大切です。

例えば25年に大阪万博があります。何も関わらない?一度は行ってみる?参画して万博やってみる?少しの思い切りを積み重ねて「関大最高だった」と言える4年間になりますように。

(学部長 今井裕之教授)

人間健康学部 / 人間健康研究科

新入生の皆さんへ

本学部では誰もが健やかで幸せに暮らせる社会を実現することを追究し、「生き方」としての「健幸(well-being)」を総合的に探求します。新型コロナウイルス、地球環境の問題、戦争や紛争など、世界が不安定で不確実な状況にありますが、不安や恐れを抱きながらも一歩を踏み出して、そうした経験を共に重ねられる仲間やつながりが自身の力となり、皆さんの人生、地域、社会の「健幸(well-being)」につなげていかれることを期待しています。

(学部長 所めぐみ教授)

総合情報学部 / 総合情報学研究科

ご入学おめでとうございます

1年次生の皆さん、ご入学おめでとうございます。関西大学はこの春から全面的に対面授業を再開します。withコロナ時代の「新しい生活様式」という言葉がありますが、大学においても「新しい大学生活」を構築していく必要があります。そのためには皆さんの協力が不可欠です。私たち教員、職員もできる限りのサポートをしていきますので、学生の皆さんにもさまざまなアイデアを出していただき、一緒に、総合情報学部における「新しい大学生活」をつくり上げていきましょう。

(学部長 名取良太教授)

社会安全学部 / 社会安全研究科

社会安全を学び研究する新入生の皆さんへ

ご入学おめでとうございます。社会安全学部は安全・安心について総合的に学び研究する日本で初めての学部です。社会の安全・安心にはさまざまな学部で学ぶ学問内容すべてが関わっています。これから広い視野を持つ幅広い素養を身に付けるようにしてください。その上で自分の関心があることに集中してゆくことになります。大学での講義など授業だけではなく、自分の普段の生活や活動から安全・安心についてのヒントが得られることも多くあります。これから充実した大学生活を送ってください。

(学部長 土田昭司教授)

システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部 / 理工学研究科

新入生の皆さんへ

入学おめでとうございます。システム理工学部は「しくみづくり」をコンセプトに、将来さまざまな分野で活躍できる研究者・技術者の育成を目指しています。大学では専門的な学問体系を学ぶことに加えて、さまざまな活動(クラブ活動、ボランティア、海外留学など)を通じて、多様な価値観を持った人々と出会い、社会性を醸成できるまたとない機会が数多あります。ぜひさまざまなことにチャレンジし、皆さん自身が飛躍的に成長できる、実り豊かな4年間となることを期待しています。

(システム理工学部長 梶川嘉延教授)

ご入学おめでとうございます。環境都市工学部では、「まちづくり」を担う研究者や技術者の育成を目指しています。そのためには、災害だけでなく、パンデミックなどの環境変化に対応できる都市機能の構築と、それらを持続していく技術の開発が重要な課題となります。新入生の皆さんが、幅広い教養と専門的な知識を身に付け、都市や環境に関するさまざまな問題を自らの力で創造的に解決していく社会人に成長することを願っています。コロナ禍を乗り越えて、新しい年を共に過ごしましょう。

(環境都市工学部長 兼清泰明教授)

化学生命工学部は化学・物質工学科と生命・生物工学科からなり、硬いもの(金属)から軟らかいもの(生体)までを対象に、原子・分子レベルで“地球と人類に貢献する「ものづくり」”を研究・開発できる人材の育成を目指しています。また、海外留学を組み込んだグローバル人材育成プログラムや、医学部などとの連携による未来医療創出プロジェクトも行っていきます。本学部の教育・研究や各種独自プログラムを通じて、ウィズコロナ・ポストコロナ禍の時代に必要とされる人材への成長が期待されます。

(化学生命工学部長 長岡康夫教授)

会計専門職大学院

ビジネスの核心をつかもう

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。これまでの受験勉強から解放されてホッとされているでしょう。これからは“やらされる勉強、から”“やりたい勉強、に代わります。

“やりたい勉強、は将来の人生をどうやって生きていくかを決めることにもつながります。経済社会はビジネスで成り立っています。ビジネスには成功も失敗もありますが、必ずそこには固有の事情があります。社会人としてのジャンプスタートのために、自由な時間のある学生の間に物事の核心が何かをつかむことのできる能力を身に付けましょう。

(副研究科長 松本祥尚教授)

関西大学第一高等学校・第一中学校

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます

関西大学第一中学校・高等学校には、あなたたちの宝物がたくさん落ちています。その宝物をたくさん拾い集めてください。拾い集めるには、皆さんのやる気が必要です。何もなければ、拾えませんが、「やればできる」最近よく聞く言葉ですが、良い言葉ですね。秋ごろ、新しい校舎も完成予定です。

さあスタートです。全教職員はあなたたちを全力でサポートします。

(校長 狩場治秀教諭)

Attention 大学からの重要なお知らせ

2023年度春学期 学年暦

試験期間や休業期間などスケジュールを把握し、計画的に学生生活を送ってください。

学部	
4月	1日 学年始 春学期開始 // 入学式 // 新入生指導行事(～4日) 5日 春学期授業開始
6月	5日 大学昇格記念日
7月	22日 春学期授業終了 24日 春学期試験(～31日)
8月	2日 夏季休業(～9月20日)
9月	上旬 春学期成績発表 19日 春学期卒業式 // 秋学期入学式および新入生指導行事(総合情報学部のみ) 20日 春学期終了 21日 秋学期開始、秋学期授業開始
大学院・専門職大学院	
4月	1日 学年始 春学期開始 3日 入学式 // 新入生指導行事(～4日) 5日 春学期授業開始
6月	5日 大学昇格記念日
7月	21日 春学期授業終了(法務) 22日 春学期授業終了(大学院・会計) 28日 春学期試験(法務は7月24日～8月1日)
8月	2日 夏季休業(～9月20日)
9月	上旬 春学期成績発表 19日 学位記(修士・博士・専門職)授与式 // 秋学期入学式および新入生指導行事(文、理工、外国語、東アジア各研究科) 20日 春学期終了 21日 秋学期開始、秋学期授業開始
留学生別科	
4月	1日 学年始 春学期開始 // オリエンテーション(～6日) 3日 入学式 7日 春学期授業開始
5月	31日 日本語科目試験
6月	5日 大学昇格記念日 7日 日本語科目成績発表
7月	27日 春学期授業終了 28日 春学期試験
8月	1日 夏季休業(～9月20日) 7日 春学期成績発表 21日 日本語集中演習(～9月1日)
9月	6日 春学期成績発表 8日 春学期修了式 20日 春学期終了 21日 秋学期開始およびオリエンテーション(～30日) 22日 秋学期入学式(秋学期授業開始10月2日)

※詳細はインフォメーションシステムなどで確認してください。

関大トピックス

関西大学公式ソーシャルメディアを利用しよう！

各ソーシャルメディアでは、大学ウェブサイトでは紹介しきれない最新ニュースやイベント情報など、さまざまなコンテンツを発信しています。関西大学のフォローになって、キャンパス情報を入手しましょう。

Twitter (@UnivKansai)

大学に関連するニュース・情報をタイムリーに発信しています。緊急時の情報も補完的にお知らせしています。



Facebook (@kansai.u)

大学のニュースやイベント情報、学生・教職員の活躍などを日々投稿しています。



Instagram (@kansaiuniversity)

四季折々のキャンパス風景や施設、活躍する学生たちの写真を投稿しています。



YouTube (Kansai University Official Channel)

教育・研究の取り組み、キャンパス風景、イベント映像など、さまざまな動画コンテンツを公開しています。



学生スタッフ等募集のお知らせ

関西大学では、さまざまな部署や施設などで学生スタッフ(アルバイト・ボランティア)が活躍しています。下記の学生スタッフを含め、募集告知はインフォメーションシステムやポスターなどで随時お知らせします。

授業支援SA (スチューデント・アシスタント)

より良い授業を行うための環境整備として、授業で使用するプロジェクター・AV機器の設置や利用補助、カードリーダーによる出欠調査などを行っています。

問い合わせ先 授業支援グループ
csupport@ml.kandai.jp

入試広報学生スタッフ

高校生や保護者の大学見学時の対応(キャンパス案内など)、オープンキャンパス実施運営、入試広報冊子への取材協力など、学生の視点から関西大学の魅力を伝えています。

問い合わせ先 入試広報グループ
nykg1886@ml.kandai.jp

ボランティアセンター学生スタッフ

関大生にボランティアの魅力を広めることを目的に、環境や地域支援など身近な問題への意識啓発やボランティア体験ツアーの企画・運営、ボランティア情報の紹介をしています。

問い合わせ先 ボランティア活動支援グループ
volunteer@ml.kandai.jp

ピア・コミュニティ

関西大学にはピア・サポート活動(学生による学生の支援)を実践する複数のコミュニティがあり、教職員のバックアップのもと、さまざまなサポートプログラムを企画・運営しています。

問い合わせ先 ボランティア活動支援グループ
volunteer@ml.kandai.jp

レジデント・アシスタント (RA)

国際学生寮で留学生や一般学生と共に生活し、入寮者の日常生活のサポートや、各寮での交流イベントを企画・実施しています。

問い合わせ先 国際教育グループ 国際プラザグループ
residence@ml.kandai.jp

よもやまばなし
関大人 四方山話 ◆ご入学おめでとうございます

副学長
環境都市工学部教授

山本 秀樹



新年に興味深い本と出会った。篠田裕之氏の『となりのアルゴリズム ー自分で答えを出すためのデータサイエンス思考ー』である。この本の中に、私たちが目の前の問題に迷うとき、その解決の手段をアルゴリズム的に考える方法論(20理論)について紹介されていた。人生には、進むべき方向を選択するタイミングは何度もやってくる。仕

事、恋愛、友情など進むべき方向の模索において、少し先の未来くらいしか考えないことが多い。筆者は進む方法について、それぞれの方向の極限(極限値)を考えるアルゴリズム的思考を解説している。もちろん人の心の中は複雑で簡単には変えられないが、悩んだ時にこそ視野を広げる方法の一つとして興味深く拝読した。

編集後記

今月号では「大学の知を考える」と題して、本学の研究拠点を特集しています。関大誌上教室は特集と連動させて、昨年10月に開設したカーボンニュートラル研究センターを紹介するとともにカーボンニュートラルへの理解を促す誌面になっています。他にも学生寮の紹介やキャンパスガイドマップなど『関西大学通信』には「考動」する関大人に向けた有益な情報が満載です。関西大学には知を深める環境が整っています。ぜひ本誌と共に、充実した大学生活を送ってください。(広報課 久保まな)



関西大学通信 “KANDAI STYLE”

発行日:2023年4月1日
発行:関西大学広報委員会
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
電話:06-6368-1121 (大代表)

感染拡大予防策を講じた上で、取材や制作を行っています。